

移住のカタチ

きちゃった!♡南伊勢



このコーナーは移住定住コーディネーターが南伊勢町へ移住された方（I・Uターン）や移住者を受け入れる側を取材して紹介していくコーナーです。

今回はIターン者を紹介する「きちゃった南伊勢」です。



移住定住コーディネーター
にし かわ もも へ
西川 百 葉

今日は泉の山之内春美さん、^{やまの うち はる み} 洋子さん^{ようこ}のご夫婦を紹介します。山之内さんは19年前に岐阜県から南伊勢町に移住されました。今回は“ベテラン移住者”の方のお話をお聞きしたいと思い、インタビューをお願いしました。



自宅で迎えてくださった山之内夫妻

西川：山之内さん初めまして！今日は自宅にお招きいただき、ありがとうございます。しかし、こんなに山の中に入ってくるとは思っていませんでした（笑）。そして素敵なお家があって…驚きました。

春美さん：ハハハ、道が怖いという人もいますけど。家が建っているこの場所も元々、山だったんですよ。5年かけて自分で開拓しました。

西川：ええっ！自分で、ですか？まずは南伊勢に来られた頃のお話を聞かせてください。

洋子さん：まず、お話の前にこれ食べてみて。（手作りの羊羹とみかんジュースを出してくださいました。美味しいおやつをいただき、しばし歓談。開拓の話に…）

春美さん：岐阜から通って、中古のブルドーザーで少しずつね。その頃は大きめの自家用車で寝泊まりしていたんです。地元の人最初業者だと思っていたそうで、自分で開拓していると知ると、差し入れを持って来てくれるようになって。それから道を作る時も協力してもらったり、本当に温かく接してくれました。

西川：移住前の5年間の準備の間に、地元の方との交流ができていたのですね。

春美さん：そうですね。最初から地域の人とお付き合いが出来たことはよかったですね。家が建って移住してからは、お礼に農家さんのお手伝いをさせてもらいました。そういう繋がりは大事だと思います。

西川：洋子さんは田舎（しかも山の中）への移住には賛成だったのですか？

洋子さん：最初は「本当にここに住むの？」って思いましたよ（笑）。でも今は「ずっとここに住みたい」って思っています。空気はきれいだし、食材も豊か。いつも二人で「来てよかった」って話しているんです。

西川：それは良かった。お二人とも町のお仕事や地域活動に参加されて、南伊勢の暮らしを楽しんでいらっしゃるようですね。

洋子さん：私は“お金の要らない趣味”で楽しんでいます。生涯学習講座など、南伊勢は楽しいことが沢山あります。文化的な活動をされている方も多くて驚きました。

西川：これからも南伊勢の暮らしを楽しんでくださいね。若い移住者の方も増えてきていますので、また交流してほしいです。

山之内さん：はい。ぜひ誘ってくださいね。

春美さんも洋子さんも鹿児島県出身で南伊勢の景色や人の気質が、生まれ故郷にも似ているところがあるそうです。「南伊勢に来てよかった」とインタビュー中に何度も話されていて、嬉しかったです。



自然に囲まれた庭も素敵でした

問い合わせ先 まちづくり推進課 若者定住係 ☎0599-66-1366